

平成 27 年 5 月 25 日

湯 沢 地 熱 株 式 会 社
電 源 開 発 株 式 会 社
三 菱 マ テ リ ア ル 株 式 会 社
三 菱 ガ ス 化 学 株 式 会 社

湯沢地熱株式会社 山葵沢地熱発電所の着工について ～環境アセス法施行後初の大規模地熱発電所が着工へ～

電源開発株式会社、三菱マテリアル株式会社及び三菱ガス化学株式会社の共同出資により平成 22 年 4 月に設立しました湯沢地熱株式会社（秋田県湯沢市、取締役社長：佐藤敏之）（平成 22 年 4 月 12 日お知らせ済）は、「山葵沢地熱発電所」の環境影響評価手続きが平成 26 年 10 月 31 日に完了（平成 26 年 11 月 4 日お知らせ済）し、以降、着工に向けて諸準備を進めてまいりましたが、本日、建設工事を開始しました。

本発電所は、純国産の再生可能エネルギーである地熱資源を利用することにより、出力 42,000kW の発電を行うものです。

今後は、平成 31 年 5 月の運転開始を目指し、環境保全に十分配慮し安全を最優先に工事を進めてまいります。



<位置図>

<山葵沢地熱発電所の概要>

名 称	山葵沢地熱発電所
所在地	秋田県湯沢市高松字高松沢及び秋ノ宮字役内山国有林内
原動力の種類	汽力（地熱）
出 力	42,000kW
運転開始時期	平成 31 年 5 月（予定）

<添付資料> 山葵沢地熱発電所 完成予想図

以 上